

2016 年 2 月 9 日

株式会社インプレスR&D

<http://nextpublishing.jp/>

電卓型から CD-ROM、ハンディな専用端末、ダウンロードアプリまで！

『電子辞書のすべて』刊行

日本電子出版協会(JEPA)著、NextPublishing で発行！

インプレスグループで電子出版事業を手がける株式会社インプレス R&D（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井芹昌信）は、次世代型出版メソッド「NextPublishing」を使った新刊、日本電子出版協会レファレンス委員会著『電子辞書のすべて』を発刊いたしました。

『電子辞書のすべて』



著者：日本電子出版協会レファレンス委員会

小売希望価格：電子書籍版 700 円(税別)／印刷書籍版 1200 円(税別)

電子書籍版フォーマット：EPUB3／Kindle Format8

印刷書籍版仕様：A5 判／モノクロ／本文 94 ページ

ISBN：978-4-8020-9066-7

発行：インプレス R&D

<<発行主旨>>

1980 年代後半から現在に至るまで、電子辞書(デジタル版辞書)は、利用形態・利用環境を種々変遷させながら、電子出版ビジネスの一部を担い続けてきた。これは、日本電子出版協会(JEPA)の歩みと重なる歴史でもある。

現在、PC だけでなく、スマートフォン・タブレットの普及状況を考えれば、私たちはかつてないほど身近に、

そこに搭載された辞書を利用できる環境に身を置いている。また、受験生・大学生・研究者などにとっては、携帯型の電子辞書端末はもはや必需品であるといっている。

これらの状況に加えて、2015 年は日本初の辞書 CD-ROM『最新科学技術用語辞典』（三修社）の発売から 30 年目の節目でもあった。日本電子出版協会としてはこれを機会に、電子辞書の歴史、特徴、問題点等を一冊の書籍としてまとめることを企画し、電子辞書テーマを扱う「レファレンス委員会」メンバーがその執筆にあたった。

辞書を利用する人々や辞書の制作・編集・販売に携わる出版関連の方々に、電子辞書についての理解を深め、辞書との付き合いをより有意義なものとしていただくことが、本企画の趣旨である。

<<内容紹介>>

電子辞書というと、手のひらに載るサイズの携帯型の電子辞書専用機(IC 辞書)を思い浮かべる方が多いかもしれません。しかし、電子辞書はそれだけではありません。ウェブブラウザで利用できるオンライン辞書(辞書引きサービス)、パソコンやタブレット、スマートフォンで利用できる辞書アプリ(CD-ROM ソフトやダウンロードアプリ)など、すべて電子辞書に属するものです。

本書では、電子辞書の機能進化と市場拡大、対象となるコンテンツ分野、デジタルならではの便利な機能、編集・制作現場の実際、電子辞書の現状と問題点などを簡潔に解説し、まとめています。

電子辞書はもはや現代人に必須の有益なツールといえます。本書で辞書を利用する知識をさらに深め、電子辞書に関わる世界をより身近なものとして理解いただきたいと思います。

<<目次>>

- 1 電子辞書の発展と広がり
- 2 対象となるコンテンツ分野
- 3 電子辞書の機能
- 4 出版社における編集体制
- 5 電子辞書のための追加加工
- 6 電子辞書を取り巻く環境
- A 付録 1 海外の電子辞書事情
- B 付録 2 電子辞書総合年表

<<著者紹介>>

日本電子出版協会レファレンス委員会

辞書・事典類を中心としたレファレンス系コンテンツを対象に、XML 等の各種データフォーマットや外字・異体字の問題、データ編集の効率化といったテーマについて、情報収集と分析評価、共有を行っている。

また、これからのデジタル辞書のビジネスモデルに関しても、活発な意見交換を継続している。

<<販売ストア>>

電子書籍:

Amazon Kindle ストア: <http://www.amazon.co.jp/gp/product/B01BGLPPPG/>

楽天 kobo イブックスストア: <http://books.rakuten.co.jp/e-book/>

Apple iBookstore: <http://www.apple.com/jp/apps/ibooks/>

紀伊國屋書店 Kinoppy: <http://bookweb.kinokuniya.co.jp/indexp.html>

Google Play Store: <https://play.google.com/store/books/>

honto 電子書籍ストア: <http://honto.jp/ebook.html>

Sony Reader Store: <http://ebookstore.sony.jp/>

BookLive!: <http://booklive.jp/>

印刷書籍：

Amazon.co.jp: <http://www.amazon.co.jp/gp/product/4802090668/>

三省堂書店オンデマンド: <http://item.rakuten.co.jp/books-sanseido/c/0000000517/>

honto ネットストア: <http://honto.jp/netstore.html>

ウェブの書齋オンデマンド本 楽天市場店: <http://www.rakuten.co.jp/shosai/>

楽天ブックス: <http://books.rakuten.co.jp/event/book/store/pod/>

※各ストアでの販売は準備が整いしだい開始されます。

※お取り扱いを希望される書店ご担当者様は、「楽天ブックス 書店客注サービス」をご利用いただくことで、1冊単位で仕入れることができるようになりました。以下のお問い合わせ先までご連絡ください。

「楽天ブックス 書店客注サービス」利用に関するお問い合わせ先

楽天株式会社 「楽天ブックス」書籍チーム

TEL:050-5817-2517

電子メール: bmd-cnt@mail.rakuten.com

※お取引には口座開設が必要となります。

【株式会社インプレス R&D】 <http://nextpublishing.jp/>

インプレスR&Dは、デジタルファーストの次世代型電子出版事業モデル「NextPublishing」を推進する企業です。

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:関本彰大、証券コード:東証 1部 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

【製品についてのお問い合わせ先】

株式会社インプレス R&D NextPublishing センター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105

TEL 03-6837-4820

電子メール: np-info@impress.co.jp